

東京かねやま会



第61回総会 報告集

快晴の6月16日、会員とご来賓196名をお迎えし第61回東京金山会総会を東京都荒川区のホテルラングウッドに於いて開催しました。黙祷の後、主催者を代表して大場加枝子会長はご出席いただいた会員・ご来賓に「この一年の東京金山会に対するご支援ご指導に感謝を述べ、さらに本年度から東京金山会のホームページが開設されたことを報告し、今後の活動に対するご協力をお願いしたい」と挨拶しました。続いて、金山町からのご出席者を代表して鈴木洋町長、山形県東京事務所杉浦範信副所長、最上ふるさと連合会菅野秀雄会長、新庄南高等学校高橋たず子校長、金山中学校鈴木英樹校長よりご祝辞を戴きました。第二部は、柴田清正町議会議長のご発声による乾杯の後、永山茂樹さんの歌謡ショー、会員の皆様によるカラオケ大会で大いに盛り上がりました。

大場加枝子 東京金山会会長の挨拶

本日は東京金山会第61回総会にご出席いただきまして、心よりお礼申し上げます。会員の皆様にはいつも温かいご支援をいただき、会を代表して深くお礼を申し上げます。金山町からは毎年多大なご芳志をいただいておりますが、本日は鈴木町長はじめ町議会議員の皆様、中学・高校の校長先生並びに関係者の皆様にご出席いただいております。ふるさと金山のご支援に心からお礼を申し上げます。ご多忙の中ご出席くださいました山形県東京事務所、最上地域ふるさと連合会の皆様の日頃のご指導ご支援に、深く感謝申し上げます。東京金山会は今後とも会員相互の交流と親睦の輪をひろげてまいりたいと思います。この度、金山町のご協力で「東京金山会のホームページ」を開設しました。金山町公式ホームページ「町長の部屋」の一隅をお借りして、当会の活動状況を掲載しておりますのでご覧くださいようお願いします。昨年、山形県人連合会・創立80周年記念総会で、当会は最上地域ふるさと連合会の実行委員の一員として、総合司会等の任務を果たしました。さらに恒例の最上地域のふるさと訪問にも多数参加し、交流を深めました。少子高齢化の時代に入りふるさと会の維持も厳しさを増してきていますが、今後とも皆様のご期待に応えられるよう役員一同努力してまいりますので、一層の指導ご支援をお願い申し上げます。

鈴木洋 金山町長の挨拶（要旨）

本日の「東京金山会第61回総会」開催にあたり、ご来賓の皆様並びに会員の皆様に心からお祝い申し上げます。5月から元号が令和となり新しい時代を迎えました。わが町では、平成14年に第53回全国植樹祭が開催されました。私共にとりまして今なお大きな喜びであり誇りですが、5月1日の改元の日には町にお住まいのご家庭で国旗と町旗を掲揚いただき、上皇陛下への感謝を表し、新天皇のご即位をお祝いしました。昨年は8月5日～6日にかけて、観測史上最大の24時間降雨量312ミリを記録し、町内各所で土砂崩れ等の被害が発生しました。8月23日には、町の観測史上最高の36.8度の猛暑を記録し、異常気象を痛烈に実感した年でした。東北自動車道「新庄金山道路」につきまして、赤坂地区から朴山地区まで5.8km区間が、昨年12月に起工式がおこなわれ、工事が進んでおります。朴山から谷口の日当まで3.5km区間は、「金山道路」として事業化され早期完成を目指しています。皆様からのふるさと納税は、平成20年の第一号の寄付以来11年間で約3万1500件、総額6億1600万円に達しています。ご寄付につきましては、町民の方々の健康づくり、子育て支援、産業振興の財源とさせていただきます。今後とも故郷へのご支援をよろしくお願い申し上げます。